

水と油と高分子のスペシャリストとして社会に貢献する

第3四半期業績の概要

(平成23年3月1日～平成23年11月30日)

株式会社**MORESCO**

MORESCO Corporation

<http://www.moresco.co.jp/>

東証一部 5018 (石油・石炭製品)

2012年1月

株式会社Moresco

Moresco Corporation

神戸市中央区港島南町5丁目5番3号

設立	1958年10月（昭和33年）
代表者	代表取締役会長 中野正徳 代表取締役社長 赤田民生
従業員数	275人[単体]、466人[連結] （2011年11月末日）
資本金	1,526百万円
事業内容	特殊潤滑油、素材、ホットメルト接着剤などの 化学品の開発・製造・販売
売上高	16,441百万円（2011年2月期：連結）
経常利益	1,414百万円（2011年2月期：連結）

主要連結子会社・関連会社

MORESCO

株式会社 **マツケン** (1973年設立) 水処理装置、薬剤の販売等

株式会社 **モレスコテクノ** (1992年設立) 潤滑油管理・計量証明試験、関連機器販売

エチレンケミカル株式会社 (2011年9月子会社化) 冷熱媒体の製造

MORESCO(Thailand)Co.Ltd. (1995年設立) 特殊潤滑油のタイの拠点

PT.MORESCO INDONESIA (2011年6月設立) 特殊潤滑油のインドネシアの拠点

MORESCO USA Inc. (2006年5月設立) 特殊潤滑油の米国拠点

無錫松村貿易有限公司 (2009年5月設立)
MORESCO品および輸入原料・製品の販売(中国)

莫莱斯柯花野压铸涂料(上海)有限公司 (2010年2月子会社化)
ダイカスト油剤、潤滑剤の製造、販売および輸出入(中国)

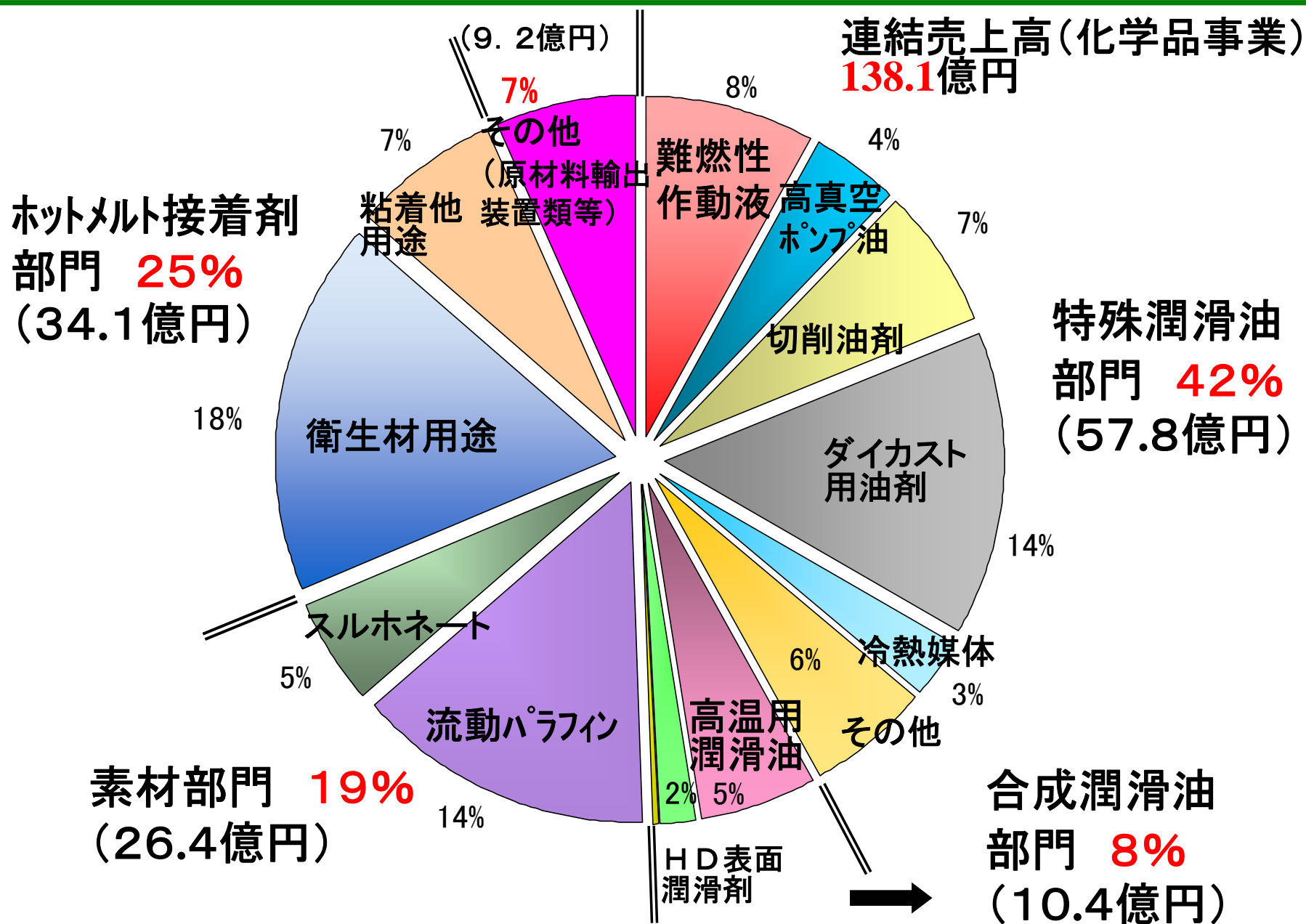
無錫德松科技有限公司 (持分法適用関連会社) (2001年3月設立)
ホットメルト接着剤・特殊潤滑油の製造(中国)

事業内容

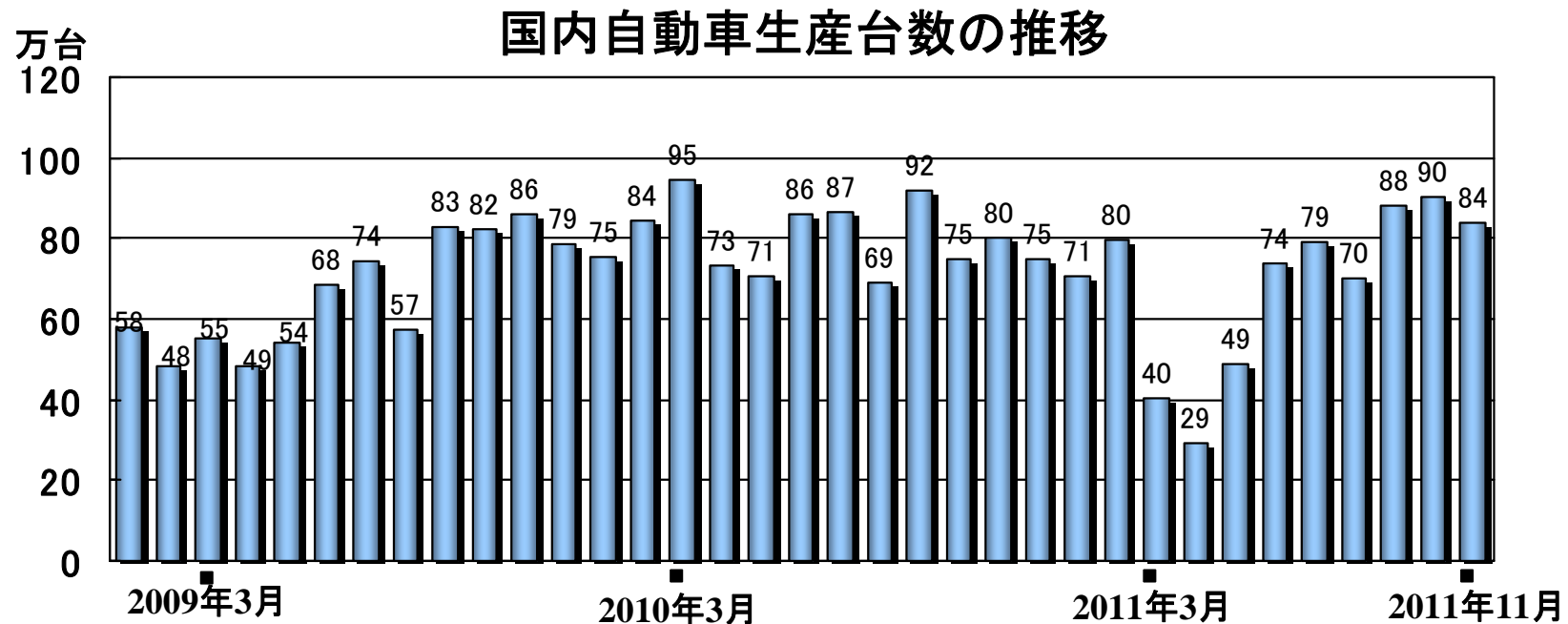
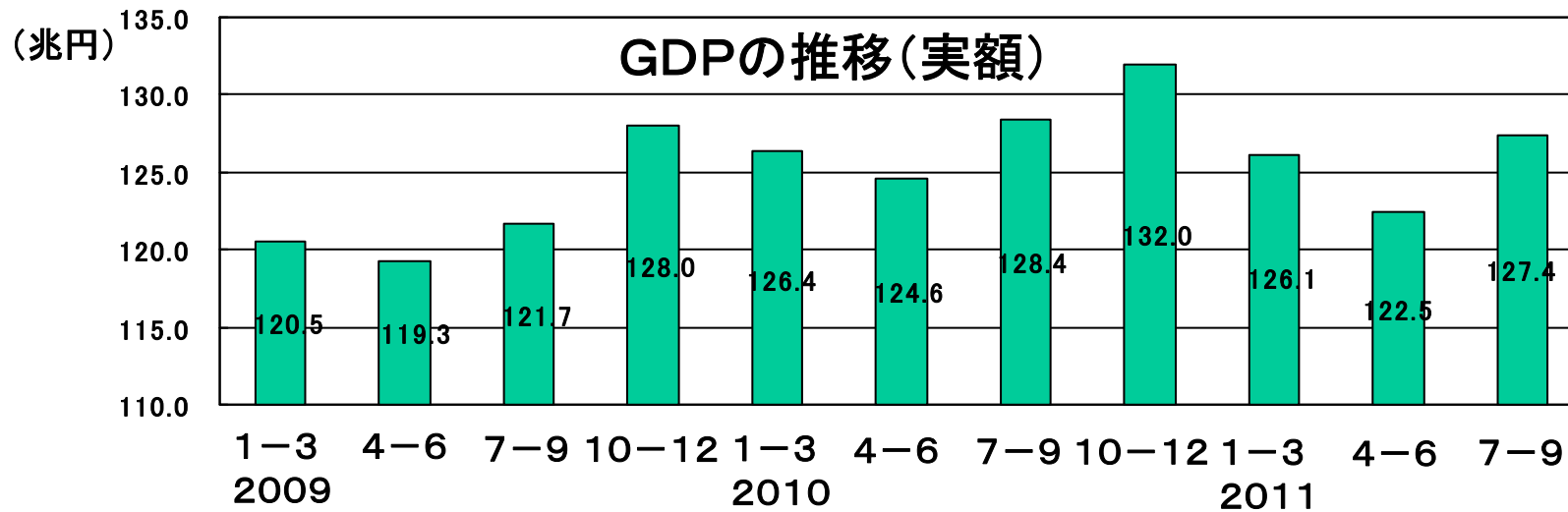
売上比率(11年2月期)

化学品 事業	特殊潤滑油部門	自動車、鉄鋼産業向けの 特殊潤滑油	41%
	合成潤滑油部門	自動車用高温グリース原料、 ハードディスク表面潤滑剤	8%
	素材部門	化粧品・ポリスチレンの原料油、 LiB膜生産用、他	21%
	ホットメルト接着剤部門	紙おむつ等の衛生材、ラベ ル・自動車向け等の接着剤	22%
関連 事業	廃水処理装置・処理薬剤等の販売 (株式会社マツケン)		8%
	分析試験 (株式会社モレスコテクノ)		
賃貸ビル事業	モレスコ本町ビル(大阪府中央区備後町)		0.4%

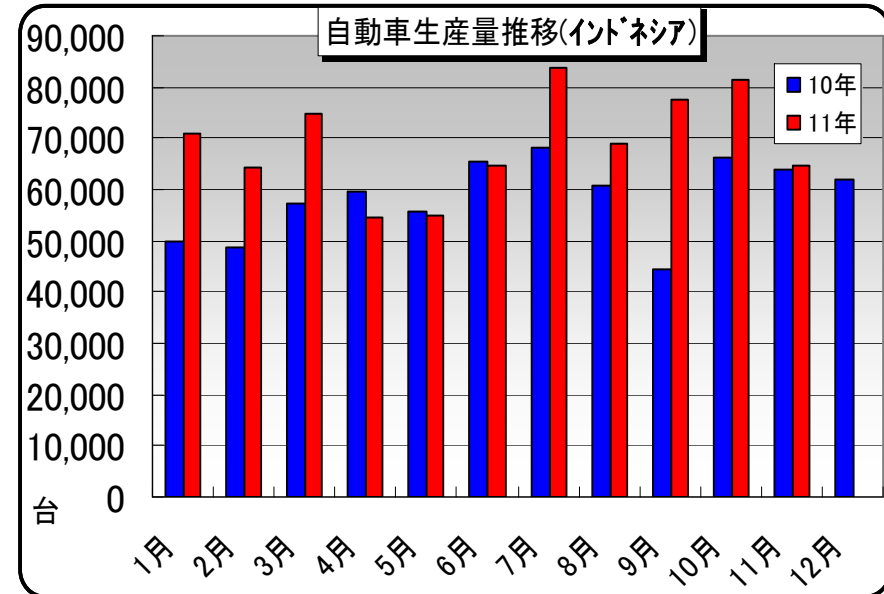
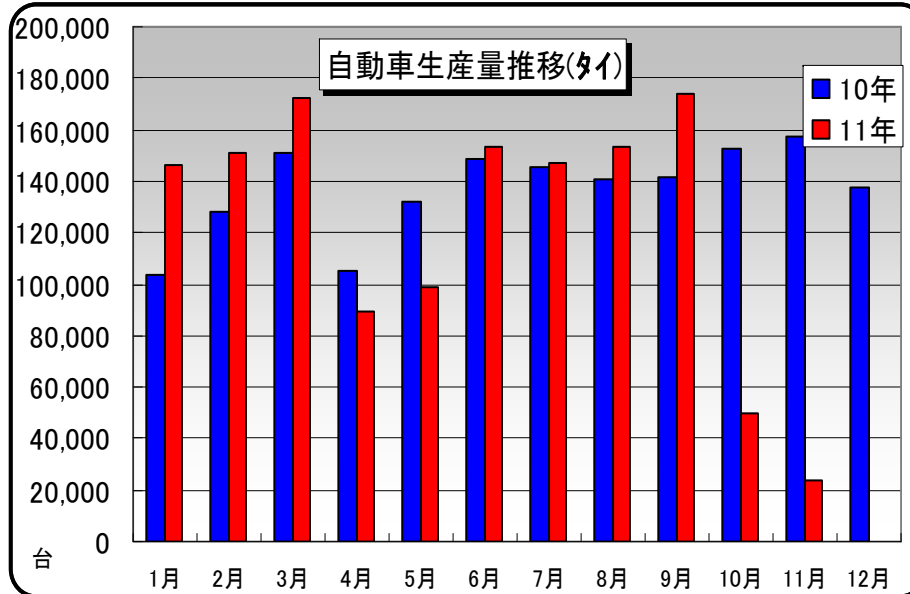
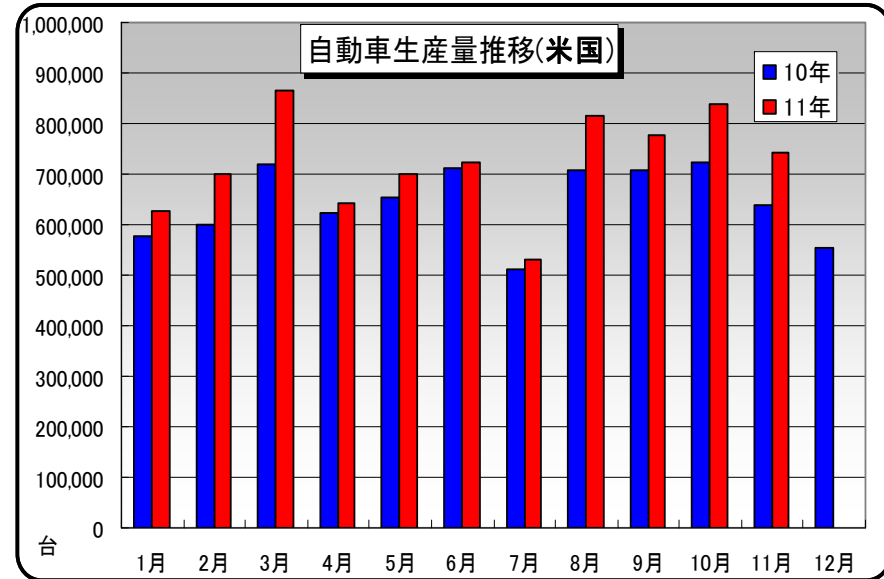
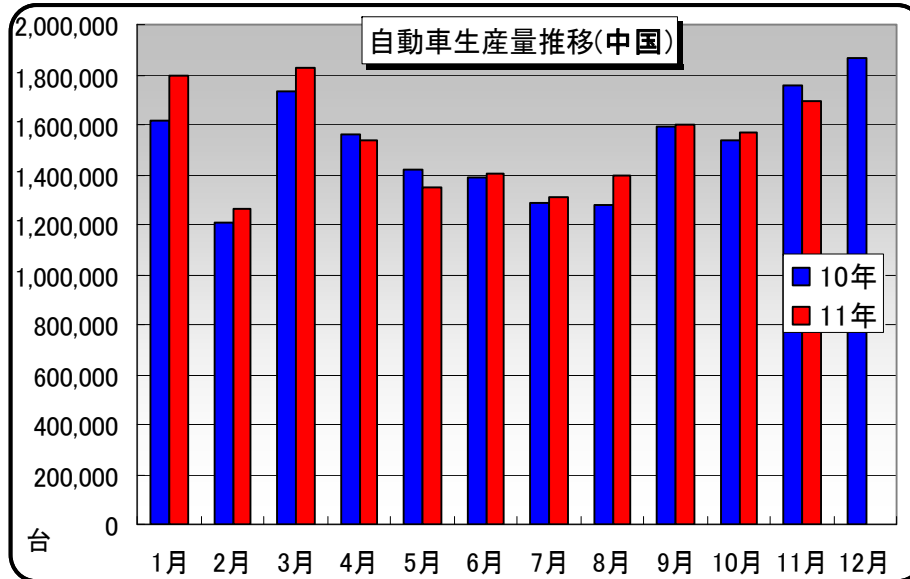
化学品事業の売上高構成 (第3四半期累計)



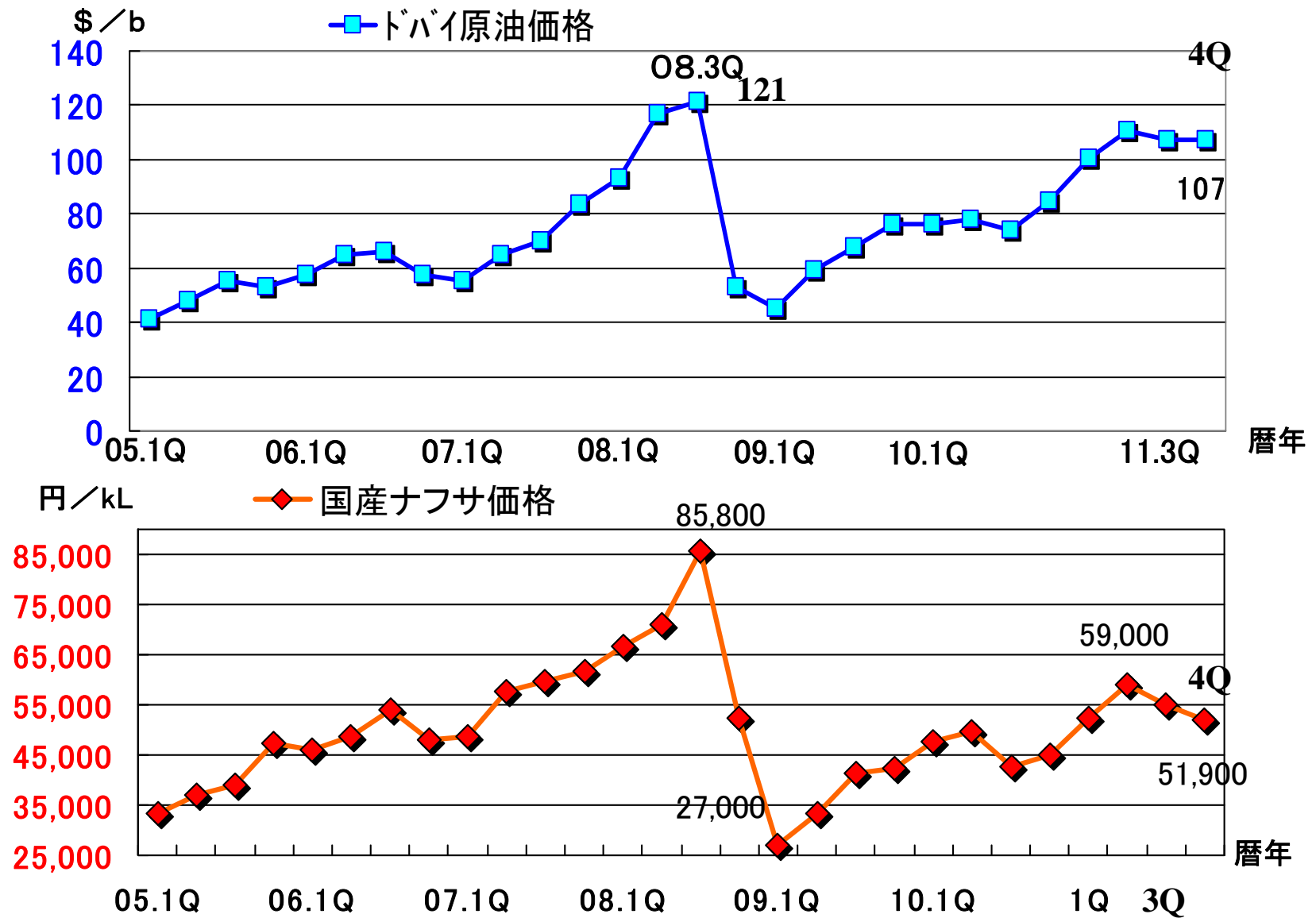
当期の経営環境(1)



当期の経営環境(2)



当期の経営環境(3)



決算概要 連結損益計算書

MORESCO

単位:百万円

	09/3Q 累計	10/3Q 累計	11/3Q 累計	前年 同期比
売上高	9,186	12,422	13,851	112%
売上総利益	2,853	3,985	4,119	103%
販管費	2,514	2,943	3,181	108%
営業利益	339	1,042	938	90%
営業外損益	62	136	74	54%
経常利益	401	1,178	1,012	96%
税調整前 四半期純利益	407	1,127	1,011	90%
四半期純利益	242	751	598	80%

決算概要 連結損益計算書

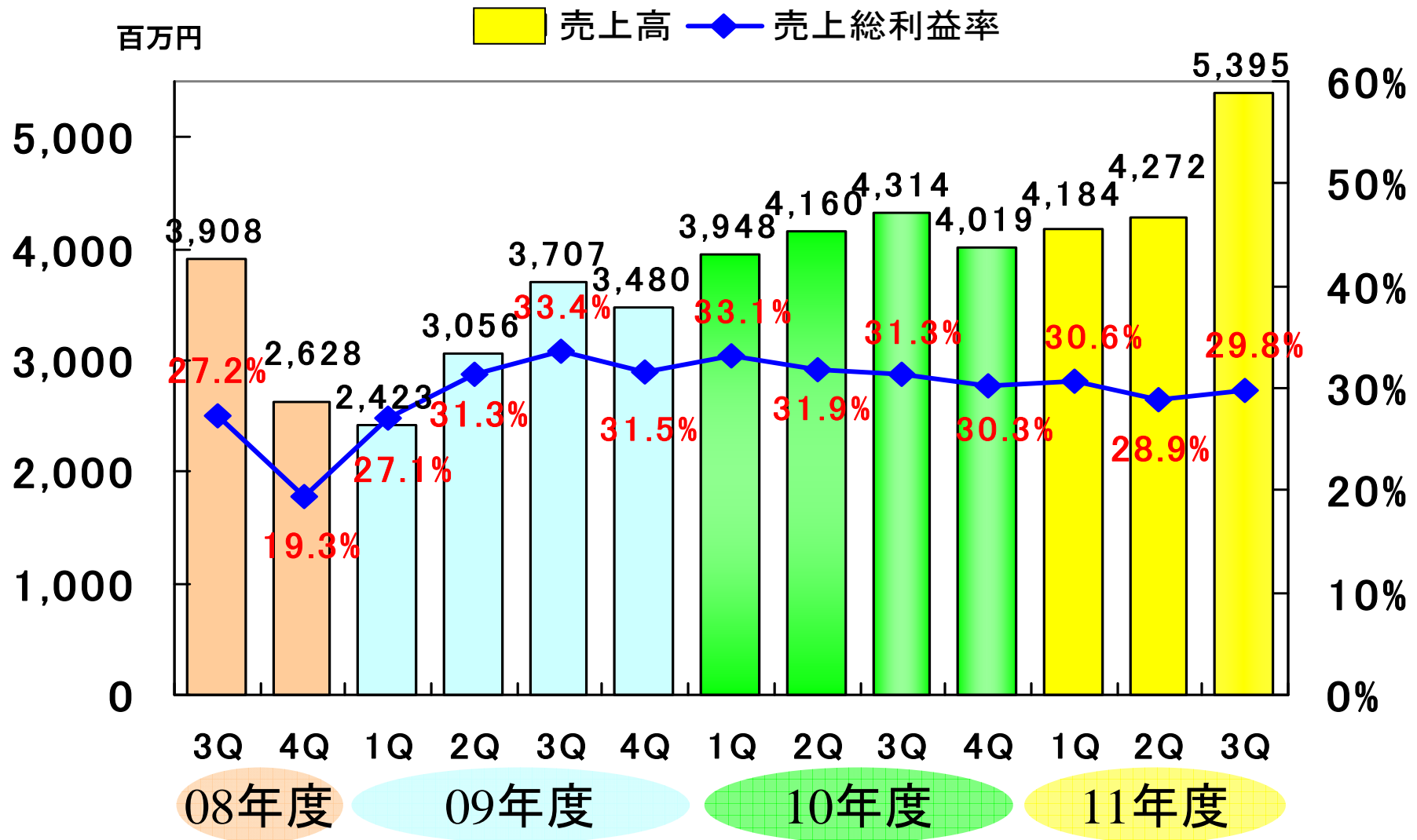
MORESCO

(Q別比較)

単位:百万円

科目	当期1Q	当期2Q	当期3Q	当2Q比
売上高	4,184	4,272	5,395	126%
売上総利益	1,280	1,234	1,605	130%
販管費	1,023	1,063	1,096	103%
営業利益	257	171	509	298%
営業外損益	19	17	38	130%
経常利益	276	188	547	291%
税引前利益	264	195	552	284%
当期純利益	149	100	350	349%

売上高,総利益率の推移



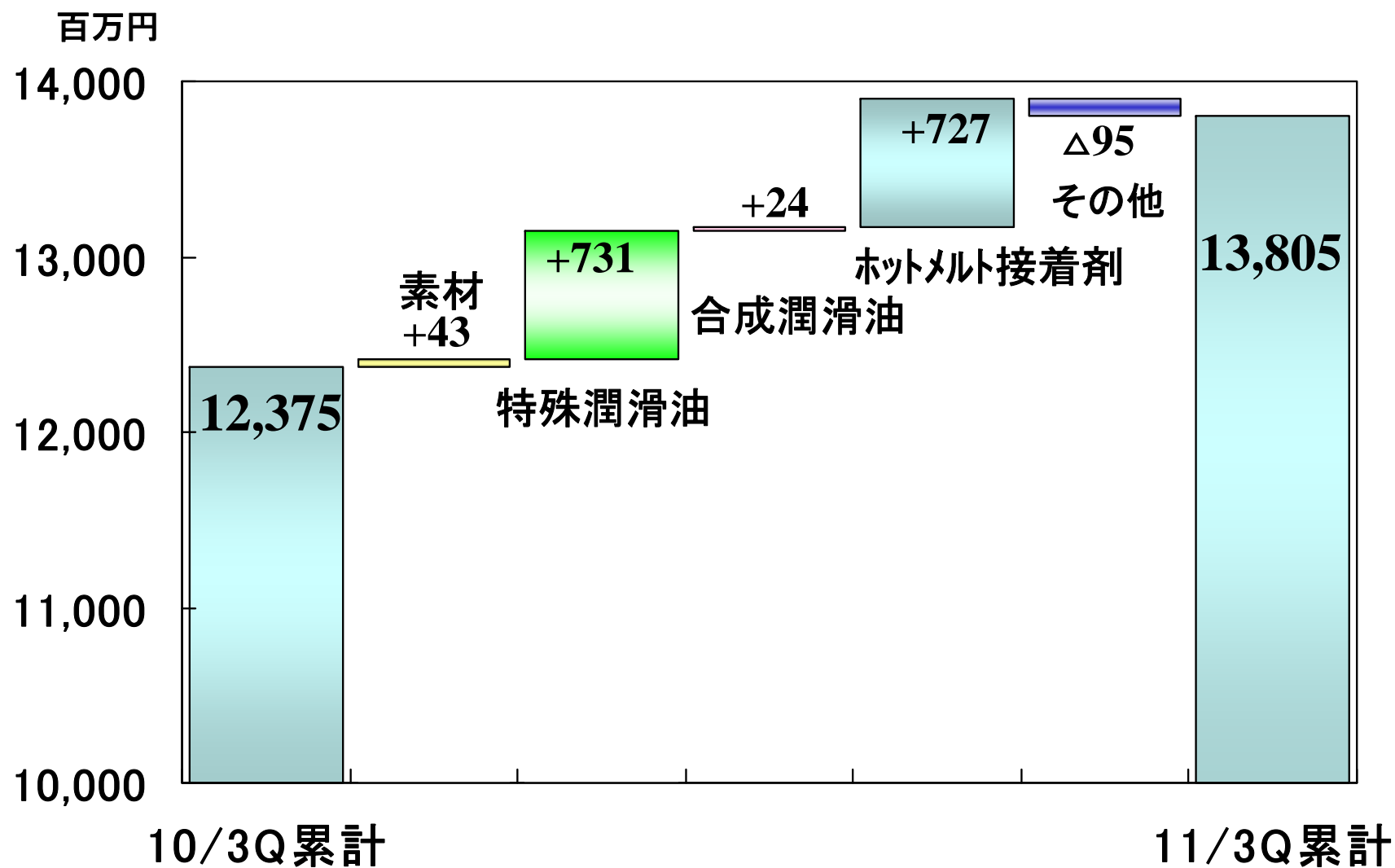
部門別売上高の内訳

MORESCO

単位:百万円

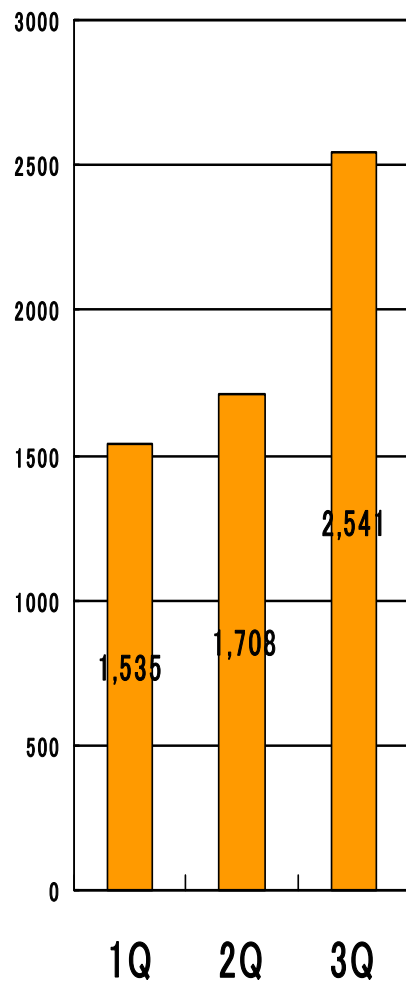
	10/3Q累計	11/3Q累計	前年 同期比
特殊潤滑油部門	5,053	5,784	115%
合成潤滑油部門	1,016	1,040	102%
(うち、HD潤滑剤)	(286)	(253)	(88%)
素材部門	2,599	2,642	102%
ホットメルト接着剤部門	2,688	3,414	127%
その他	1,019	924	91%
化学品事業計	12,375	13,805	112%
ビル事業	47	46	99%
売上高合計	12,422	13,851	112%

部門別売上高の増減



部門別 Q別 売上高推移

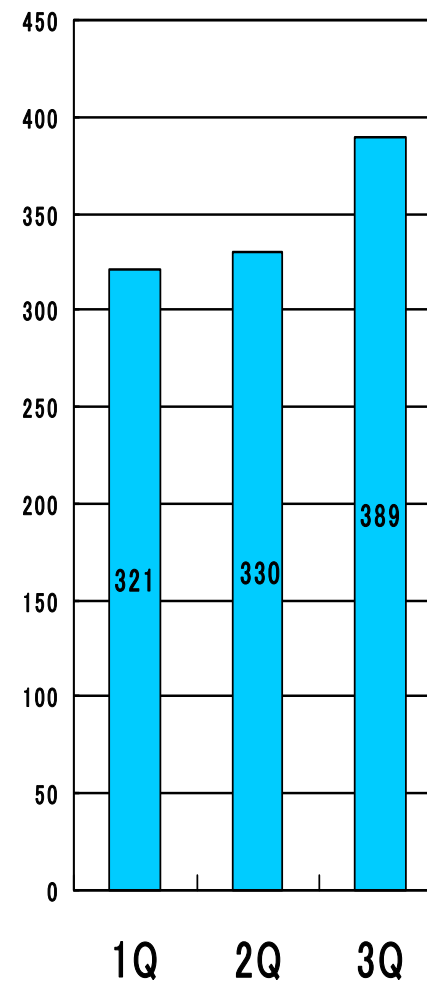
単位：百万円



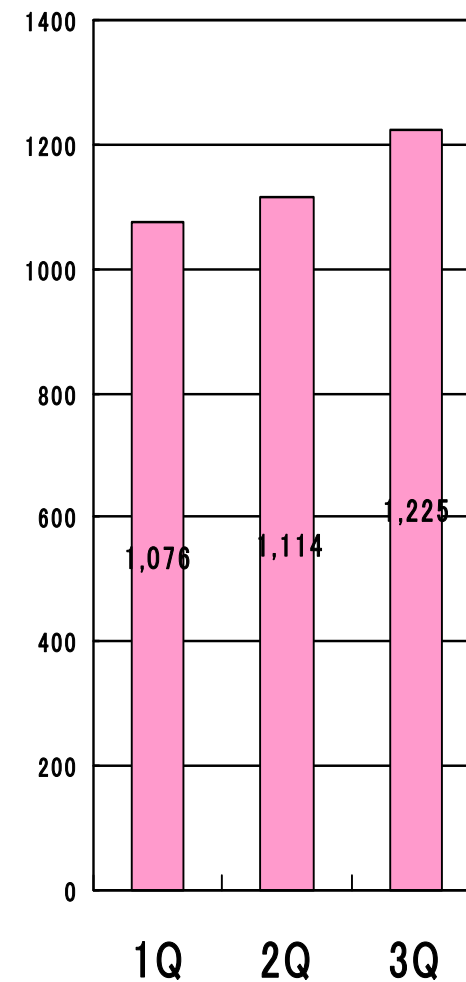
特殊潤滑油



素材



合成潤滑油

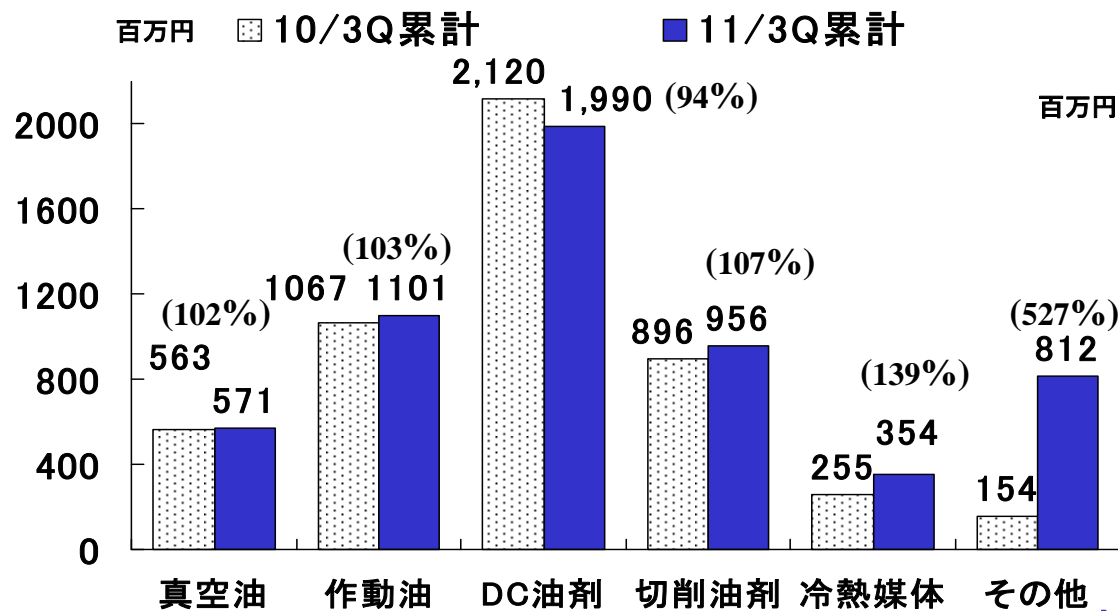


ホットメルト接着剤

3Q累計 部門別・製品群別売上高

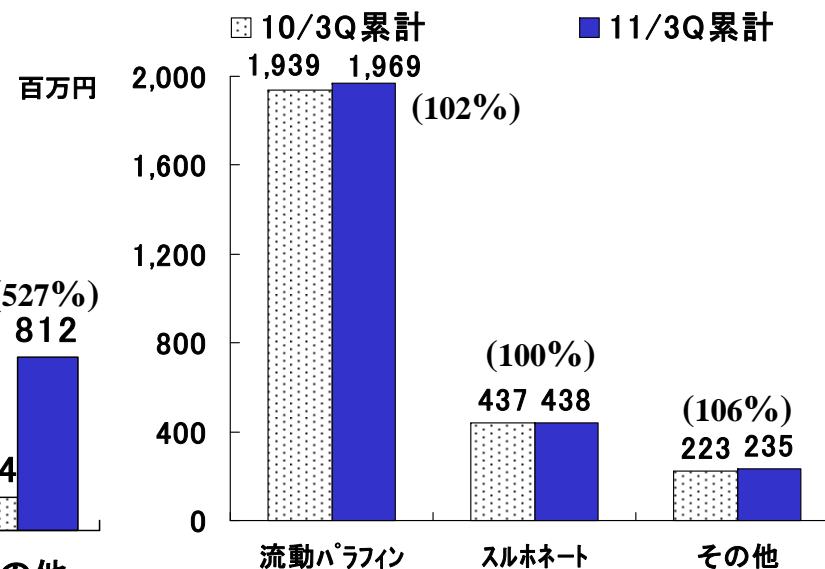
MORESCO

<特殊潤滑油部門>

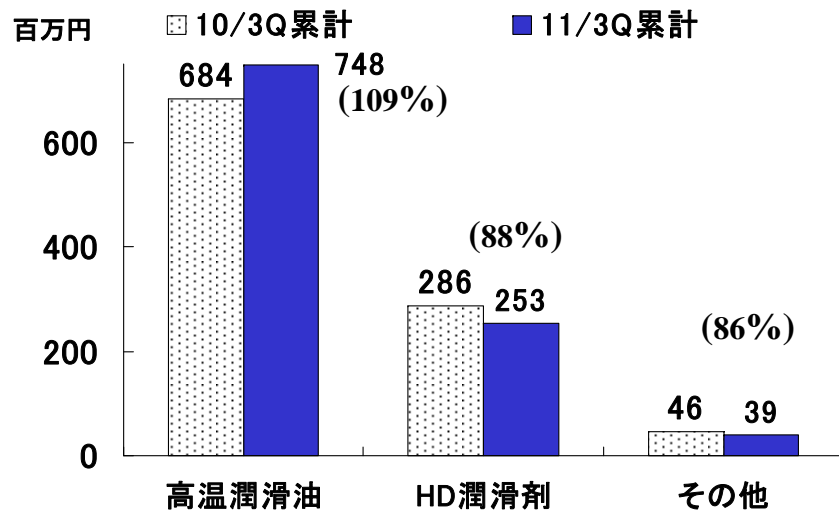


<素材部門>

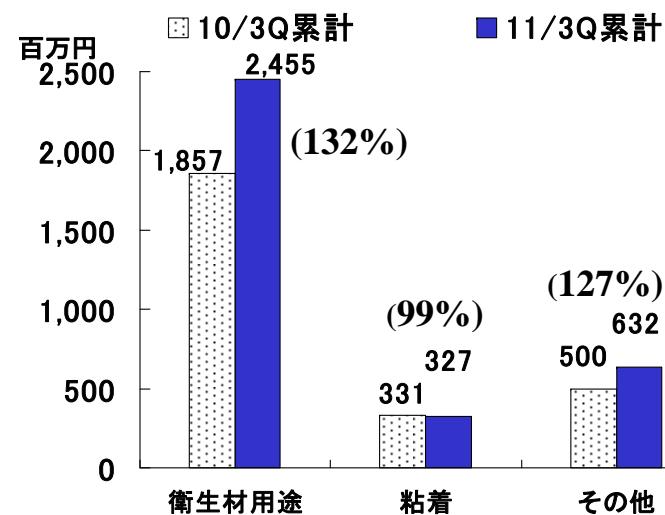
()内は10/3Qとの比較



<合成潤滑油部門>



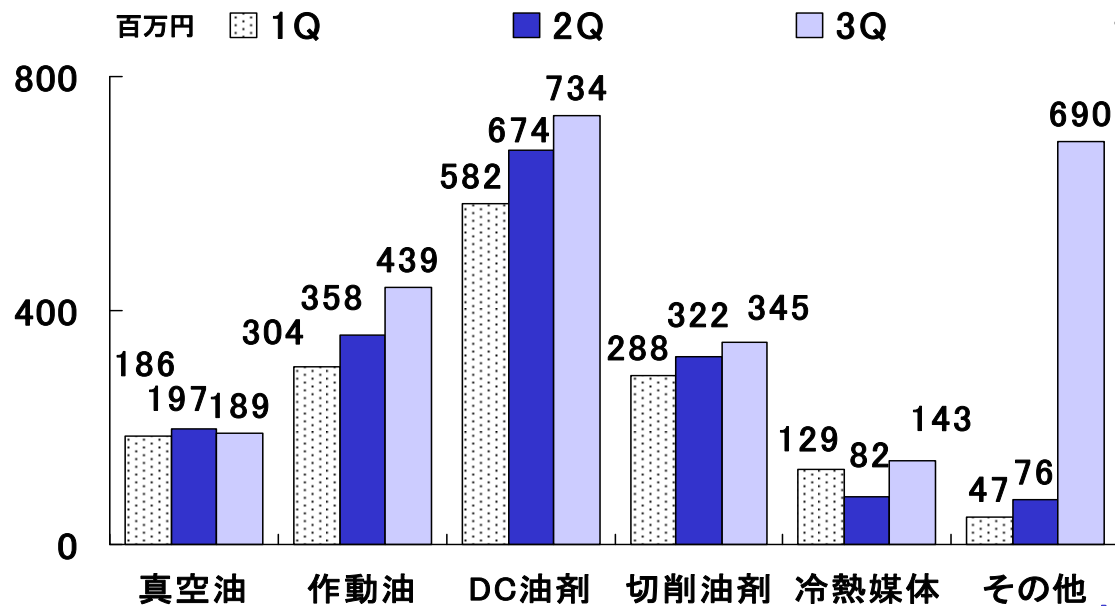
<ホットメルト接着剤部門>



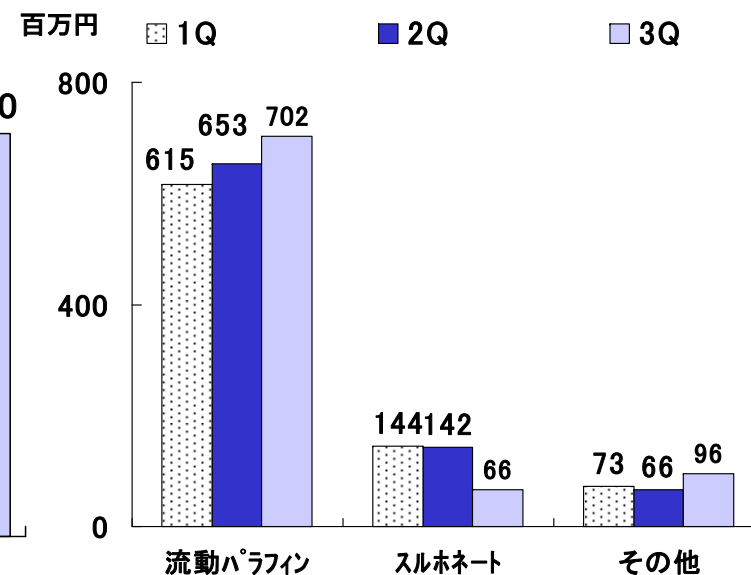
3Q別 部門別・製品群別売上高

MORESCO

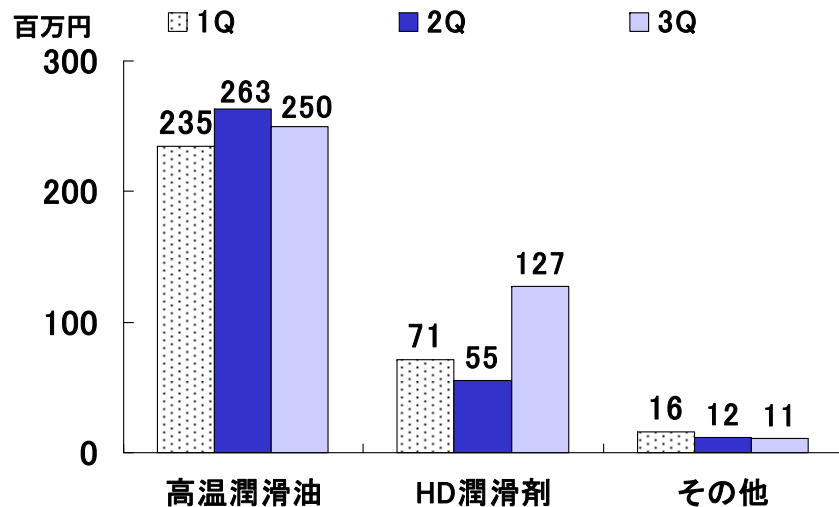
<特殊潤滑油部門>



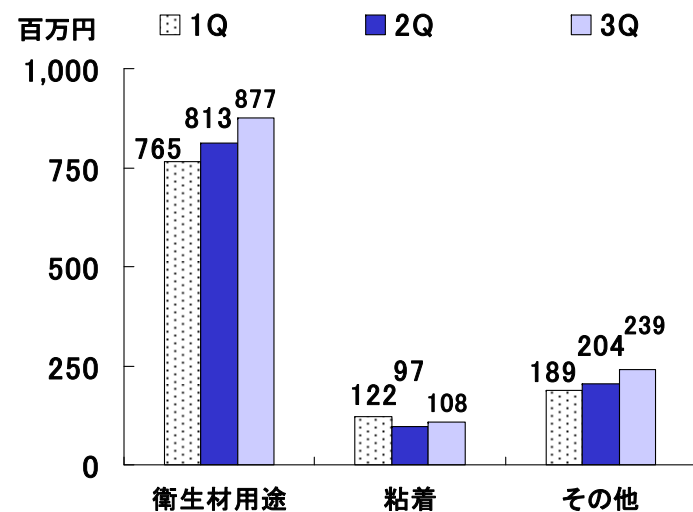
<素材部門>



<合成潤滑油部門>



<ホットメルト接着剤部門>

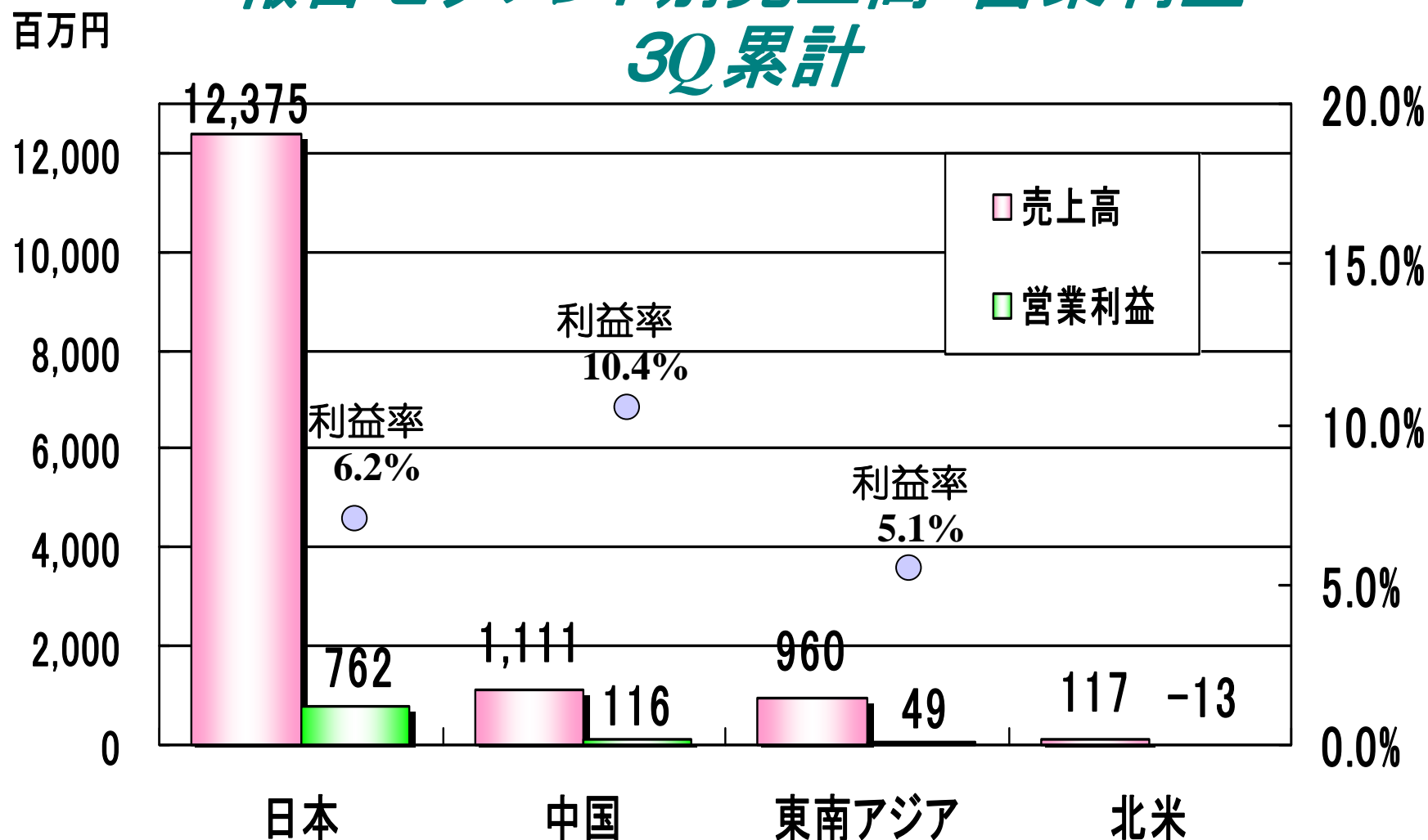


3Q累計 部門別売上の概況

MORESCO

各部門	売 上	
特殊潤滑油部門 (高真空ポンプ油) (難燃性作動液)(切削油剤) (ダイカスト油剤)(冷熱媒体)	前年 同期比 115%	<ul style="list-style-type: none"> ・震災の影響後、回復基調。自動車生産の回復の影響。 ・ダイカスト用油剤は減少するも、2Q後半には回復 ・3Qよりエチレンケミカル製品が加算
合成潤滑油部門 (高温用合成潤滑油) (ハードディスク表面潤滑剤)	102%	<ul style="list-style-type: none"> ・高温用潤滑油のグリス基油は世界的な自動車生産の拡大により引き続き堅調な伸び ・ハードディスク表面潤滑剤は、大手顧客の生産調整のため、売上高は低調に推移していたが、3Qには回復。新製品の新規採用進む。
素材部門 (流動パラフィン) (スルホネート)	102%	<ul style="list-style-type: none"> ・流動パラフィンは、リチウムイオン電池膜の生産向けが震災の影響を受け低迷、その後回復基調、製品値上げも奏効。 ・石油スルホネートは、金属加工油メーカー向けが堅調に推移、海外向けは円高の影響を受ける。売上高は前年同期並。
ホットメルト接着剤部門 (衛生材用途) (粘着用途) (その他用途)	127%	<ul style="list-style-type: none"> ・大人用紙おむつなどの衛生材料向けが震災による増産に対応し、引き続き好調 ・自動車内装用途は採用車種の増加により好調。

報告セグメント別売上高・営業利益 3Q累計



(株)MORESCO ・無錫松村貿易有限公司 MORESCO(Thailand)Co.,Ltd
 (株)マツケン ・莫莱斯柯花野压铸塗料(上海)有限公司 MORESCO USA Inc.
 (株)モレスコテクノ

主要連結対象個別各社の業績

	売上高(百万円)			経常利益(百万円)		
	10年 3Q累計	11年 3Q累計	前年 同期比	10年 3Q累計	11年 3Q累計	前年 同期比
MORESCO	10,435	11,139	107%	754	740	98%
マツケン	344	519	151%	25	38	151%
モレスコテクノ	169	178	105%	23	34	145%
モレスコタイランド	1,009	960	95%	107	69	65%
モレスコUSA	109	117	95%	5	△13	—
無錫松村貿易	539	592	110%	58	46	79%
莫莱斯柯花野	539	524	97%	105	73	70%
エチレンケミカル	1,663	1,977	119%	111	142	128%
無錫徳松科技	1,026	1,072	104%	73	48	66%

(注)海外グループ会社は、12月期決算 エチレンケミカルは3月期決算₁₉

連結業績予想

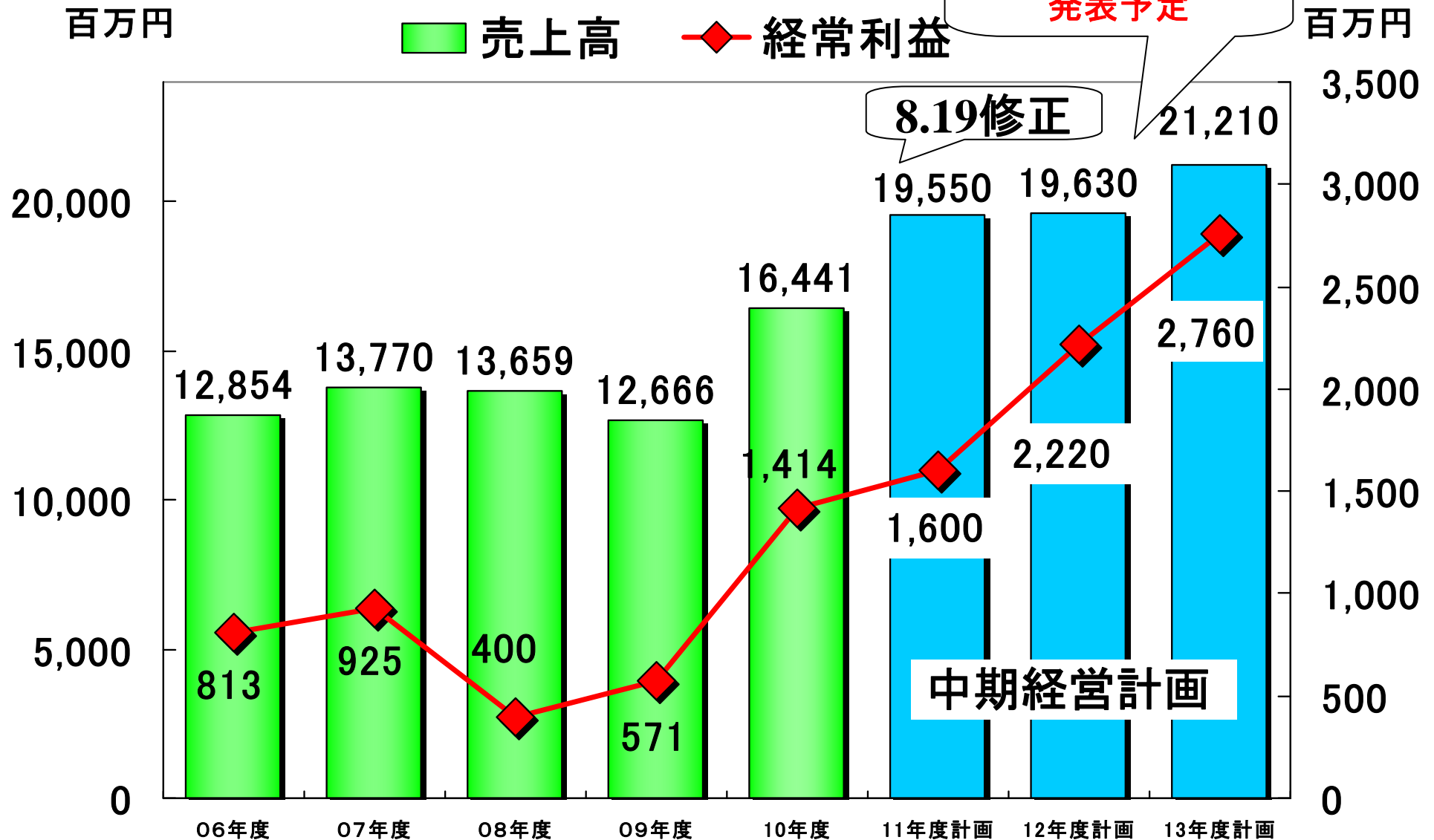
MORESCO

単位:百万円

	11/2期	12/2期(予)	前期比
売上高	16,441	19,550	119%
売上総利益	5,205	5,940	114%
販管費	3,954	4,470	113%
営業利益	1,251	1,470	118%
営業外損益	163	130	80%
経常利益	1,414	1,600	113%
税調整前当期純利益	1,359	1,590	117%
当期純利益	868	1,000	115%

連結 売上高と経常利益の推移

新中期計画2月末
発表予定



対処すべき課題

1. 復興にともない景気は回復基調

- (1) 東日本大震災から経済活動が着実な回復傾向
- (2) タイの洪水による自動車、HDD生産への影響
- (3) 円高・海外経済の減速による影響

2. 当社の対応

- (1) 時代を先取りする新製品の開発
- (2) 新製品開発による利益体質の強化
- (3) 海外成長市場の開拓
 - ・ 東南アジアへの展開を更に強化

PT.MORESCO INDONESIA 3月生産開始

PT.MORESCO MACRO ADHESIVE 5月生産開始

本社・研究センター



この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。

株式会社**MORESCO**

<http://www.moresco.co.jp/>
IR窓口 078-303-9058(広報室)